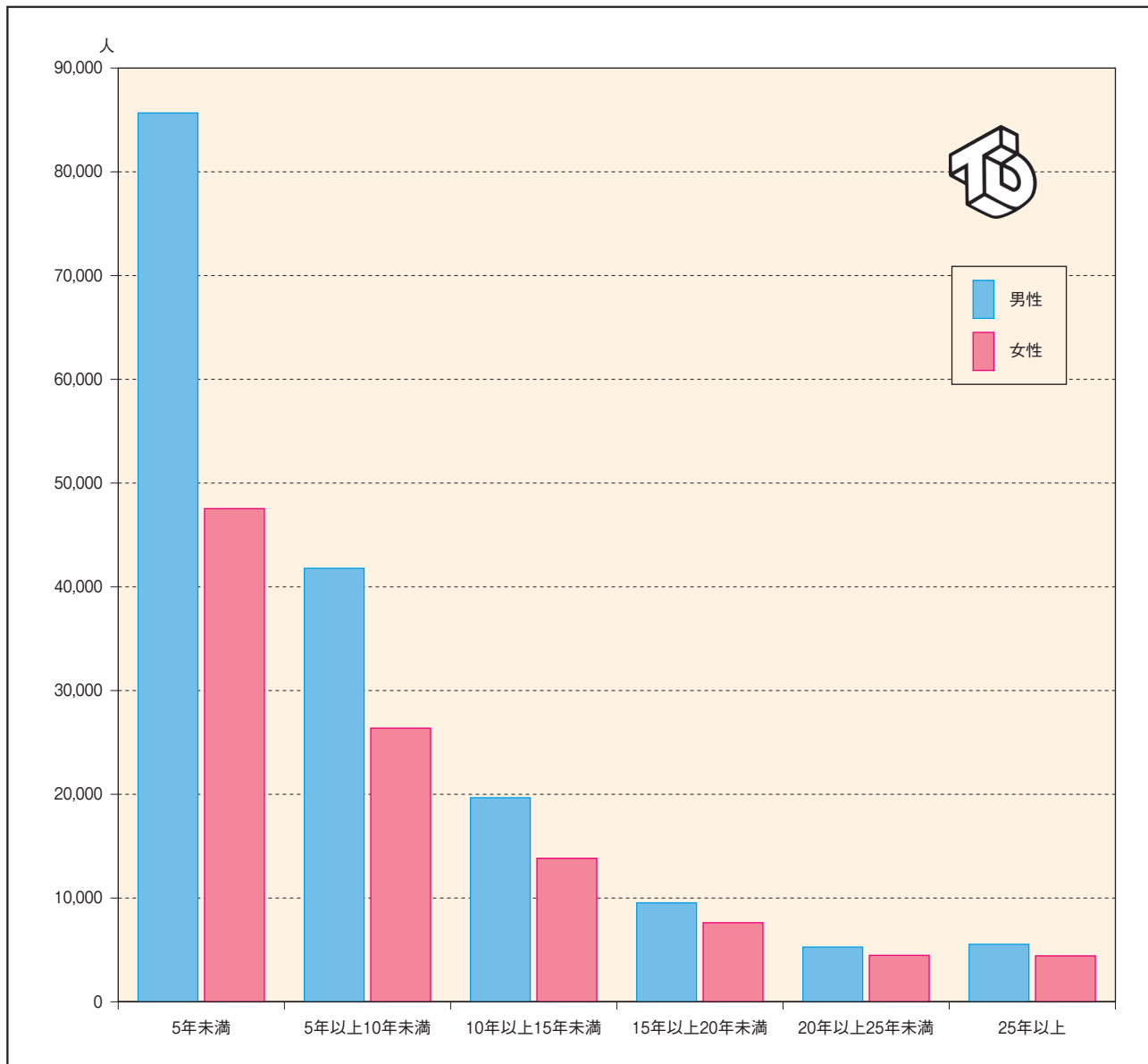


2) 患者数等

(7) 透析期間別および性別による患者数 (図表8)



透析期間	男性患者	女性患者	不詳	計	%
5年未満	85,659	47,527	33	133,219	49.0
5年以上10年未満	41,777	26,371	2	68,150	25.1
10年以上15年未満	19,669	13,833	4	33,506	12.3
15年以上20年未満	9,538	7,622	0	17,160	6.3
20年以上25年未満	5,274	4,476	0	9,750	3.6
25年以上	5,539	4,428	0	9,967	3.7

患者調査による集計

解説

慢性透析患者の透析期間別による性別分布は図表に示す通りで、男性が何れの透析期間でも女性より多いが、長期透析となるほど差は小さくなるので、男性のほうが短命であるといえる。5年未満の患者数は全体の49.0%で前年度より0.5%減少し、5年以上10年未満は25.1%で0.1%増加し、10年以上15年未満は12.3%で0.1%増加し、15年以上20年未満は6.3%で0.1%増加し、20年以上25年未満は3.6%で同じであり、25年以上は3.7%で0.2%増加した。2005年末の調査では5年未満が50.6%であったことから、5年以上の比較的長期に透析治療を受けている患者の増加傾向が認められた。25年以上の長期透析患者は9,967人で前年度より796人増加した。